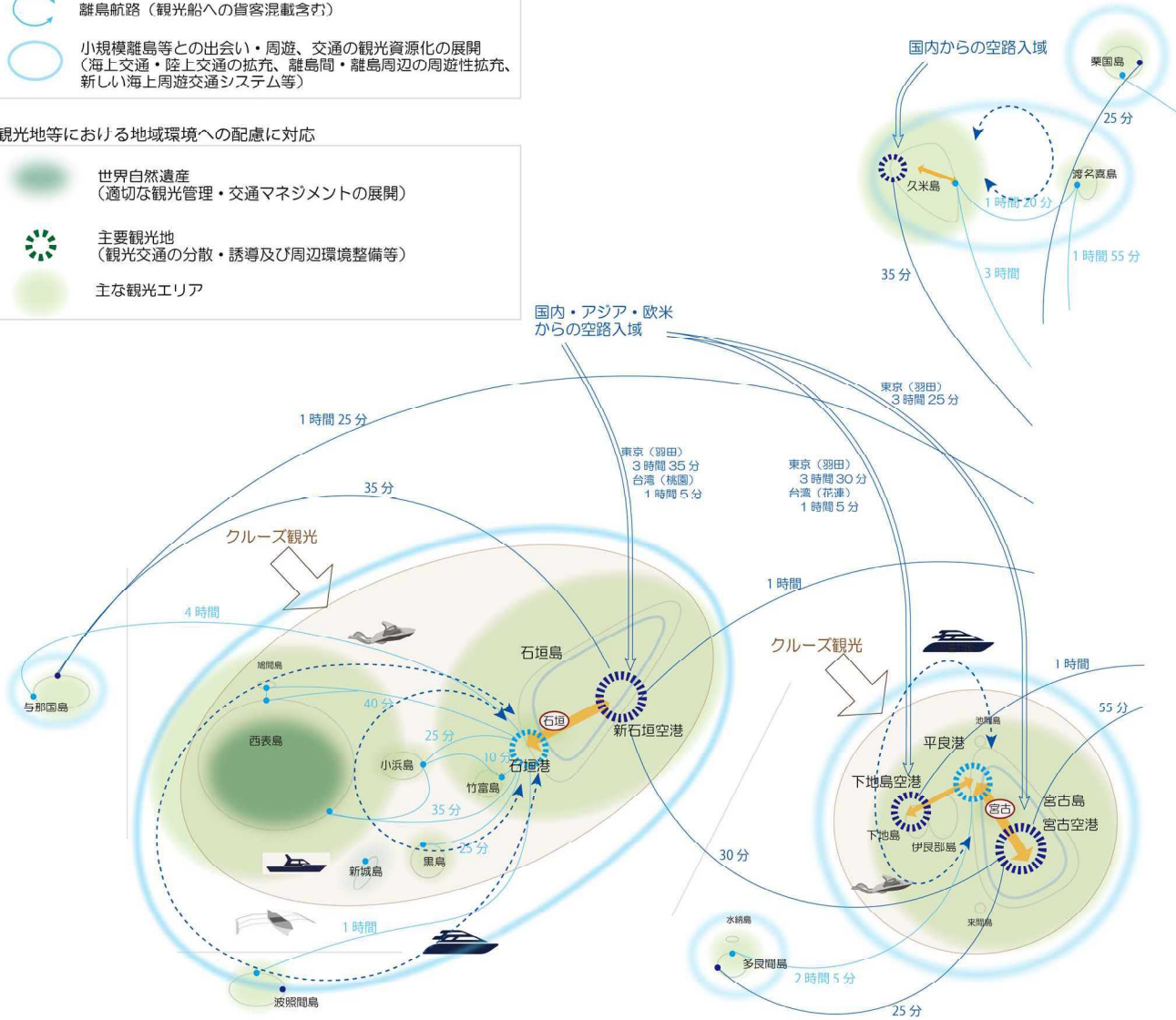
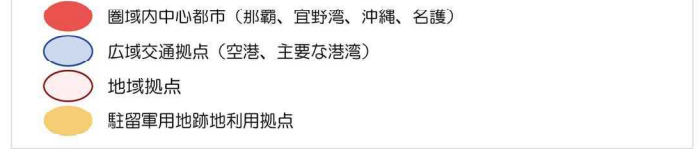
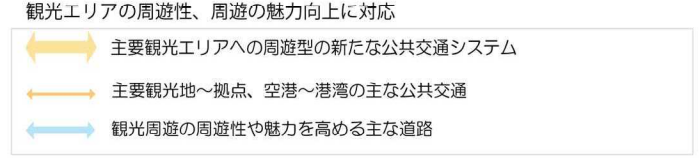
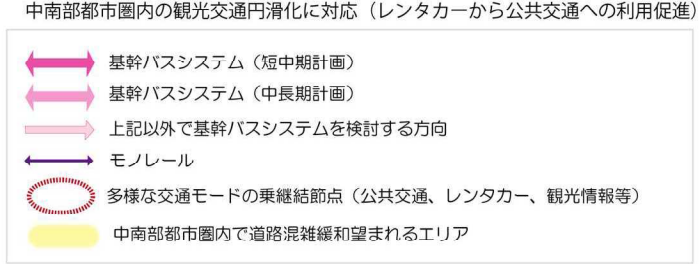
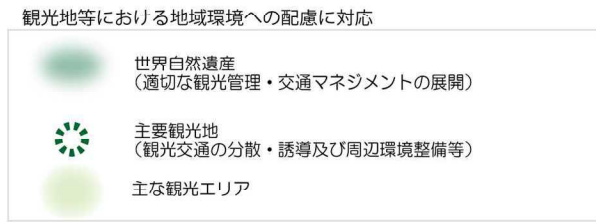
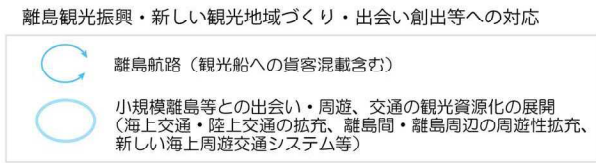
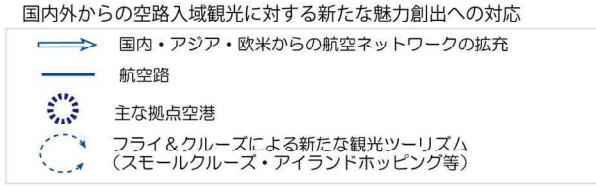
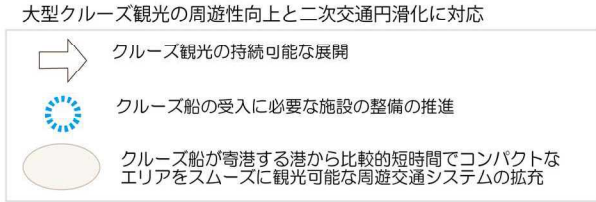
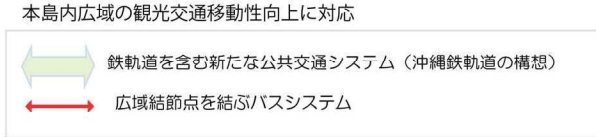


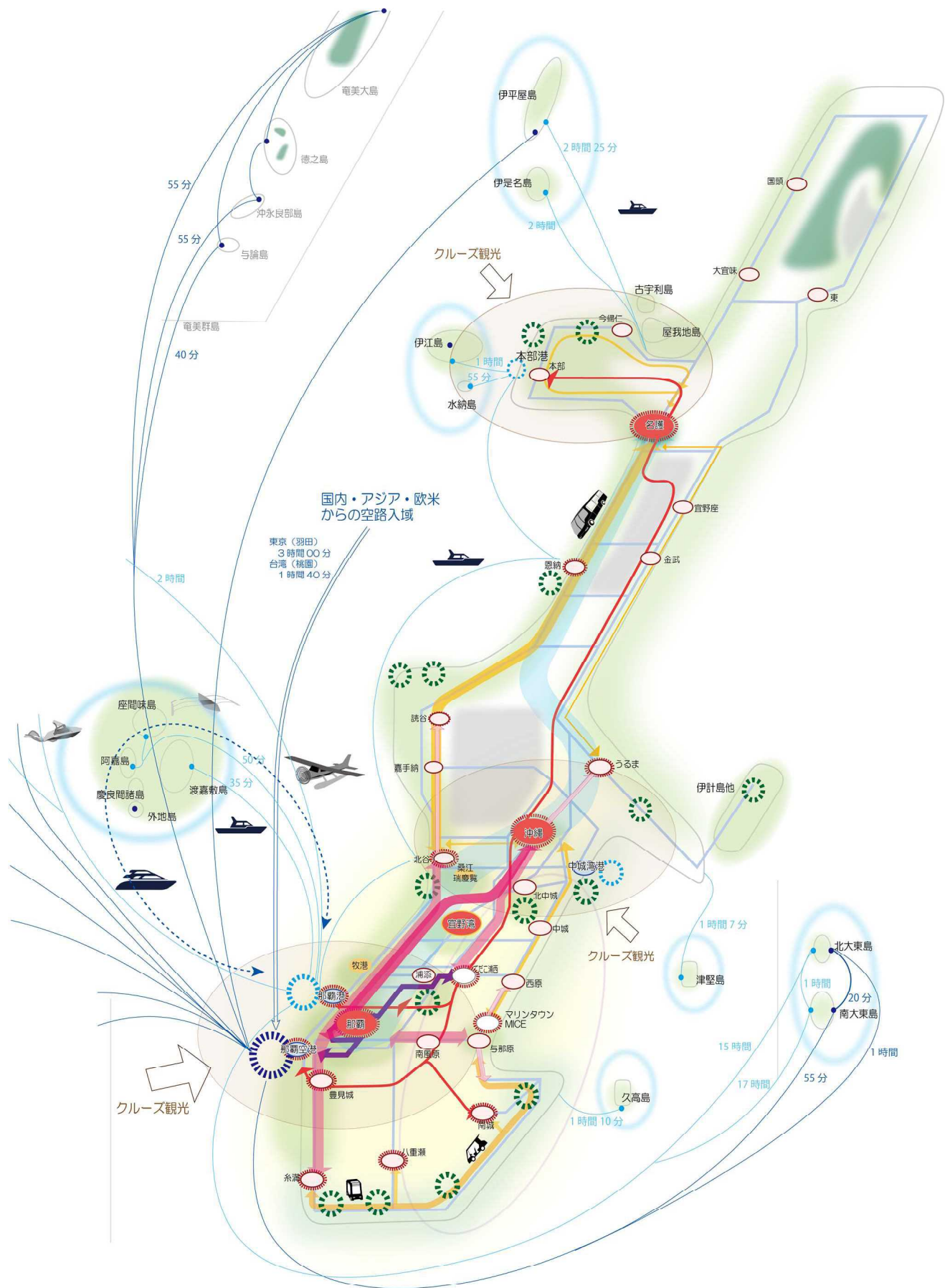
1  
2

図 国内外ネットワークの拡充



1  
2

図 沖縄観光の魅力向上を支える交通体系(1/2)



1  
2

図 沖縄観光の魅力向上を支える交通体系(2/2)



- 多様な活動を支える骨格交通軸の方向性
- (南北骨格軸)
- 那覇、沖縄、名護の拠点都市、空港、港湾の広域交通拠点、駐留軍用地跡地の振興拠点の相互間等での多様な産業活動や、中南部都市圏の南北軸上市街地内での多様な活動を担う骨格軸
- (西海岸軸)
- 本島西海岸に連担する都市、空港・港湾等の振興拠点、観光・交流・レクリエーション拠点間の多様な活動、観光交流活動を支える西海岸軸

- (東海岸軸)
- 西海岸軸とは異なるもう一つの経済の背骨形成に向けた東海岸サンライズベルト構想に位置づけられ、MICE、IT 津梁パーク、国際物流拠点産業集積地、海洋レジャー、観光資源等を連携する東海岸軸
- (産業・物流軸)
- 那覇空港、那覇港、中城湾港を基軸とする国際物流拠点の形成と国際物流産業等の集積により取り扱われる貨物や企業活動、県民生活に必要な物資の流動を支える産業・物流軸
- (東西軸)
- 南北軸相互を結節し、本島東西地域間を連携する東西軸

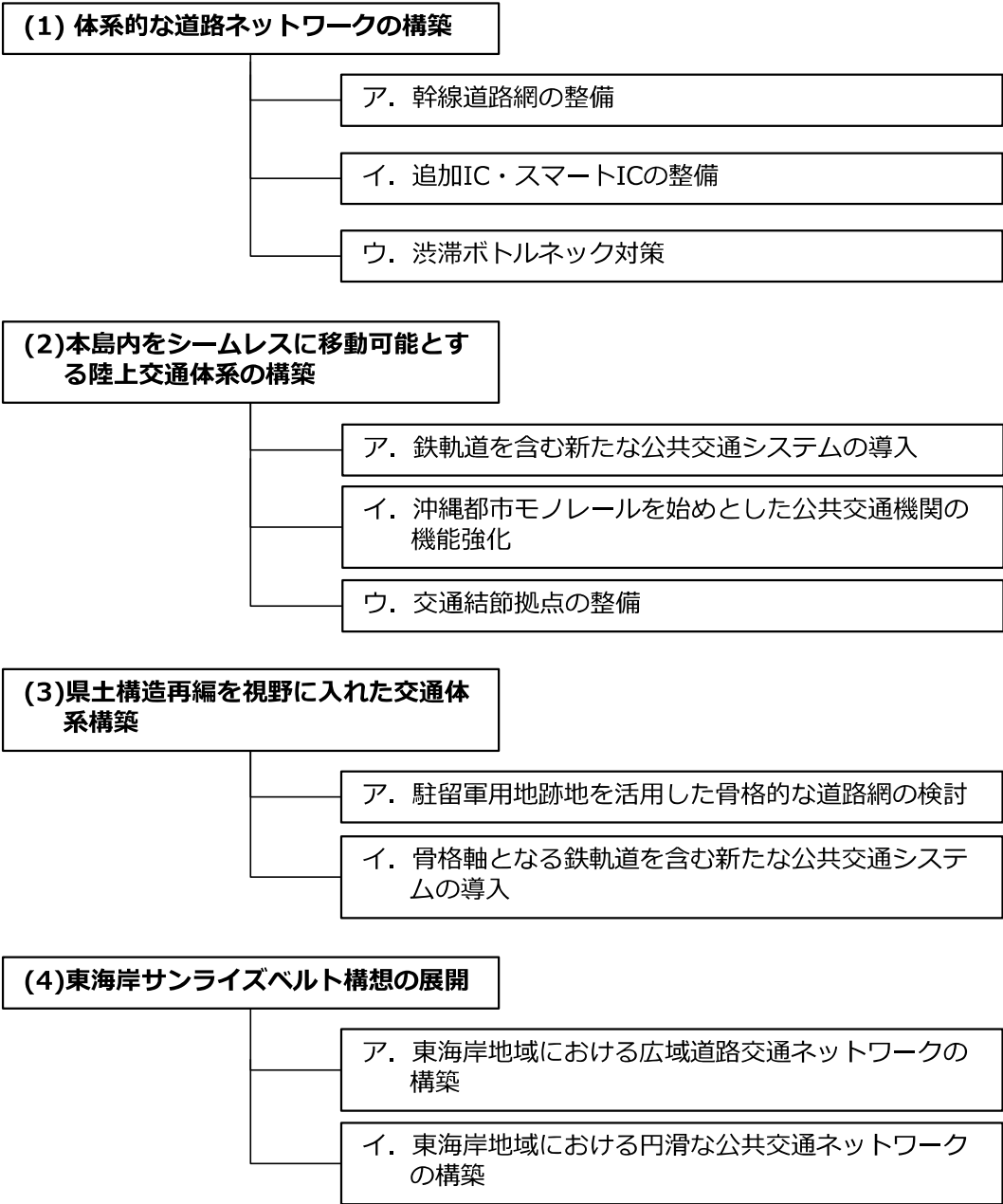


図 拠点間の多様な活動を支える骨格的な交通軸

1 施策分野2 対流促進するためのシームレスな移動・輸送を支える交通体系

- 2 • 対流促進型の県土構造に向けたネットワークの強化、県土構造の再編を視野に入れた跡地の有効活用、県土の均衡ある発展に向けて、体系的な幹線道路網の構築、鉄軌道を含む新たな公共交通システムの導入など、陸上交通体系の構築に向けた取組は、欠かせない重要な施策分野である。

6

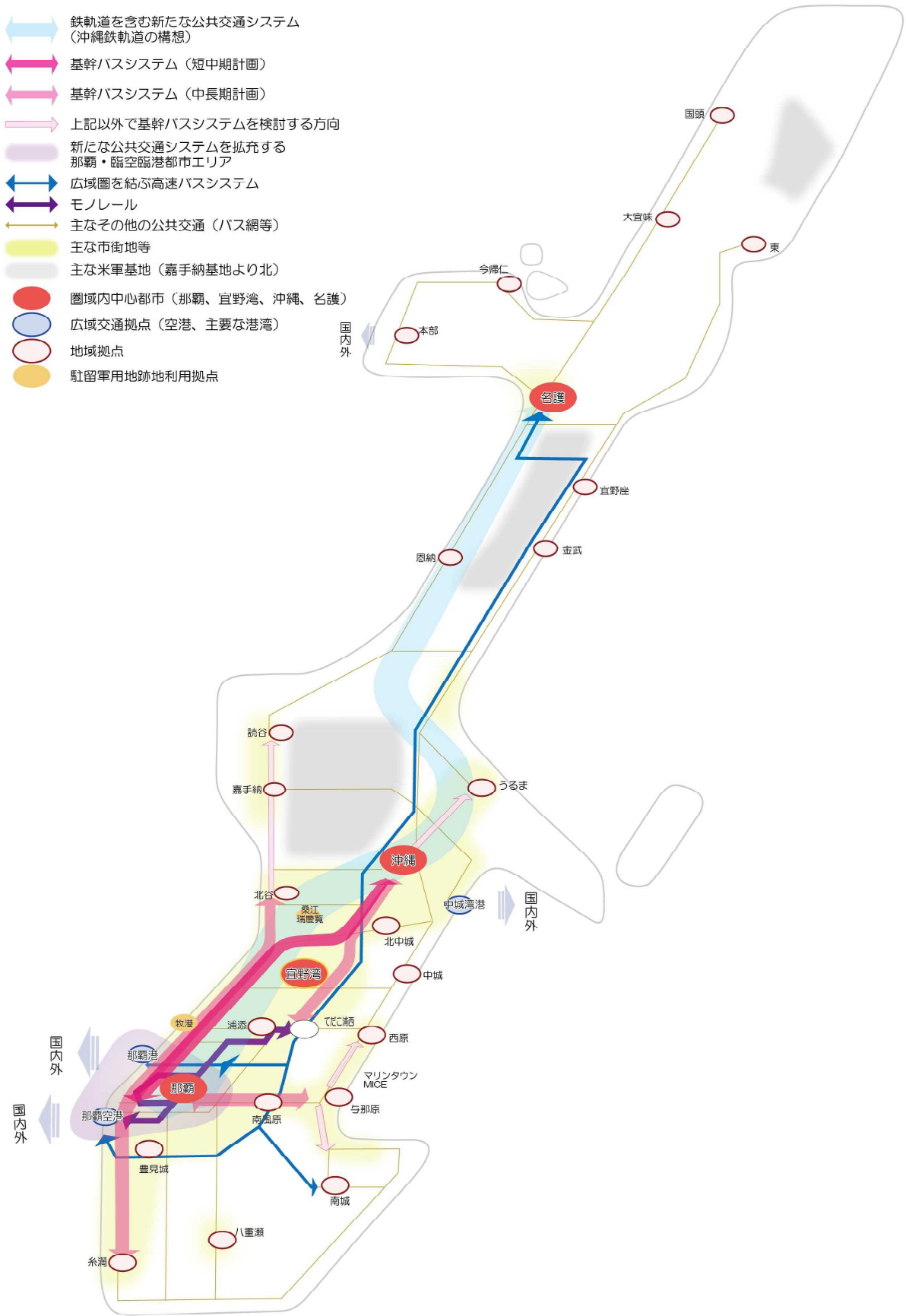


7

8



1



2

3

図 本島の骨格を形成する公共交通体系